

全国農業

NATIONAL
AGRICULTURAL
NEWS

新聞

2022年(令和4年)

6月3日

金曜日
月4回金曜日発行

関東

農福連携 農委会が全面的に協力

蕨崎市

農委・事業所 双方が効果実感

【山梨】水稲と果樹栽培が盛んな蕨崎市では障がい者の社会進出や賃金アップを目的に、農福連携に力を入れている。

市産業観光課と福祉課が連携し、農業委員会が全面的に協力。障がい者に依頼する作業内容を農家に確認し、その情報を就労支援事業所へ提供する。昨年は水稲の苗箱洗いや稲刈り、モモの摘み取り、醸造用ブドウの収穫など、157人が農作業に携わった。

農業委員や農地利用最適化推進委員も積極的に

作業を依頼し、障がい者に対する技術指導や地域農家への紹介などを行っている。

一緒に作業した農業委員は「積極的に作業をしてもらい効率も上がった。次回もお願いしたい」と、農福連携の効果を実感している。事業所側も「地域の人と交流することができ、特性を伸ばせた人がいた」など、その成果を感じている。

両者のマッチング業務を担当した市の担当者は「互いに助け合い、農業を通じた共生社会を目指していきたい」と熱く語っている。



稲刈りの様子